

## 第58回 関西財界セミナー 開催概要

公益社団法人 関西経済連合会  
一般社団法人 関西経済同友会

第58回関西財界セミナーの開催概要につきましては、下記の通りとなりましたので、ご案内申し上げます。

### 記

#### 1. 基本認識

関西は、大盛況のうちに幕を閉じたラグビーワールドカップを皮切りに、ワールドマスターズゲームズ2021関西や、期待されるIRの開業、そして2025年大阪・関西万博など、発展の起爆剤となりうるイベントが目白押しです。しかし、主要先進国で初めて人口減少社会を迎えるわが国では、単に大規模イベントを開催しただけで経済の持続成長が約束された時代は過ぎ去っています。

世界情勢は米中の覇権争いをはじめ不安定さが増しています。加えて、世界のデジタルイノベーションは既存社会に大きな変革を与え続けています。関西ではイベントのレガシーも含め、関西の強みを活かして持続的に発展する経済システムの構築が必至であることは論を俟ちません。

このような認識のもと、関西経済連合会と関西経済同友会は第58回関西財界セミナーを「好機のいま、はばたく関西～起爆剤を発展につなげる～」をテーマに開催します。変動性・不確実性・複雑性・曖昧性が重なる時代、企業経営者はじめ一人ひとりが自らの道を切り開いていくために必要な解は何なのか、関西として力を合わせるべき課題は何なのか、6つの分科会を設け、皆様と2日間の議論を尽くしたいと存じます。

2. 日 時 2020年2月6日(木)・7日(金)
3. 場 所 国立京都国際会館
4. テーマ 好機のいま、はばたく関西～起爆剤を発展につなげる～
5. 主催 (公社)関西経済連合会、(一社)関西経済同友会
6. 協力 大阪商工会議所、京都商工会議所、神戸商工会議所、  
(公財)関西生産性本部、(一社)京都経済同友会、(一社)神戸経済同友会
7. 参加者 関西企業のトップ経営者約200名を含む600名程度  
主要国の領事館関係者や全国紙の記者も多数参加

8. 2日間のスケジュール

2/6 [第1日]	10:00～10:05	5分	開会(国歌斉唱)
	10:05～10:15	10分	開会挨拶(池田代表幹事)
	10:15～10:30	15分	主催者問題提起(松本会長)
	10:30～11:40	70分	基調講演 慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント 研究科教授 博士(工学) 前野 隆司氏
	11:45～12:35	50分	昼食
	12:40～17:00	260分	分科会討議(途中、コーヒープレークあり)
	17:10～18:00	50分	交流会
2/7 [第2日]	09:00～12:20	200分	分科会討議(途中、コーヒープレークあり)
	12:25～13:25	60分	昼食
	13:30～14:10	40分	関西財界セミナー賞2020贈呈式
	14:20～15:20	60分	特別講演 文化庁長官 宮田 亮平氏
	15:30～16:00	30分	分科会議長報告
	16:00～16:10	10分	顧問団代表所感
	16:10～16:20	10分	主催者声明・閉会挨拶(深野代表幹事)
	16:30～16:50	20分	主催者代表記者会見
	16:30～17:20	50分	懇親パーティ

## 9. タイムテーブルと各分科会の概要

(敬称略)

**2月6日(木)**

### ◆全体会議 [10:00~11:40]

(1)開 会

(2)開会挨拶 池田 博之 (一社)関西経済同友会 代表幹事

(3)主催者問題提起 松本 正義 (公社)関西経済連合会 会長

(4)基調講演

講師：前野 隆司 慶應義塾大学大学院  
システムデザイン・マネジメント研究科教授 博士(工学)

演題：幸せな職場の経営学

### ◆昼 食 [11:45~12:35]

### ◆分科会討議 [12:40~17:00/2月7日(金)午前が続く]

#### 第1分科会：変動する国際情勢への対応と海外市場開拓の果敢な挑戦

米中摩擦や英国のEU離脱、不安定な中東情勢、日韓関係のもつれなど、国際社会では不確実性が高まっており、企業はリスクや変化への対応力が問われている。また、地球環境問題も従前以上にビジネス上の課題となりつつある。本分科会では、不安定な国際情勢下での企業戦略、自由で開かれた国際貿易体制のために経済界が発すべきメッセージ、そしていかにリスクマネジメントをしながらビジネスチャンスをつかむかについて議論する。

#### 【議 長】

木 股 昌 俊 株式会社クボタ 代表取締役会長

北 川 慎 介 三井物産株式会社 専務執行役員 関西支社長

#### 【セッション構成】

- ① 不安定な国際情勢下での企業戦略
- ② 自由な国際貿易体制構築、海外市場開拓のために何ができるか
- ③ 海外市場開拓と不確実性リスクへの対応

#### 【問題提起者】

津 上 俊 哉 現代中国研究家、経済評論家

岡 田 江 平 経済産業省貿易経済協力局 審議官

高 島 誠 株式会社三井住友銀行 頭取 CEO

## 第2分科会：デジタル時代における Well-Being 社会の実現

デジタルトランスフォーメーションの進展は、AI・IoTの社会実装、人間拡張工学などにも波及し、社会通念や人間の定義・存在まで大きく変える可能性がある。期待と不安が高まる今、身体的、精神的、社会的に良好で満たされ、健やかな状態を表す概念“Well-Being”が注目されている。本分科会では2030年を見据え、日本の持ち味とテクノロジーを活かしたWell-Beingな社会構築のビジョンと戦略について議論する。

### 【議長】

宮部 義幸 パナソニック株式会社 専務執行役員  
古市 健 日本生命保険相互会社 代表取締役副会長

### 【セッション構成】

- ① 世界のデジタル社会のフロンティアをどう考えるか？
- ② Well-Being 実現のためにテクノロジーをどう活かすのか？  
～日本発・Well-Being なデジタル社会のビジョンと戦略～
- ③ 企業がなすべきは何か？～Well-Being 社会の実現／実装に向けて～

### 【問題提起者】

桑津 浩太郎 株式会社野村総合研究所 研究理事 未来創発センター長 コンサルティング事業本部副本部長  
松原 仁 公立はこだて未来大学 副理事長 複雑系知能学科教授  
石山 洸 株式会社エクサウィザーズ 代表取締役社長  
藤本 弘道 株式会社ATOUN 代表取締役社長

## 第3分科会：経営環境の激変を新たな力に～これからの企業の存在意義、戦略、人・組織を問う～

グローバル経済の不透明性の高まりに加え、Society5.0と言われる本格的デジタル社会が到来するなか、それを動かす主体である人々の「価値観」も多様化している。こうした激変の時代に日本企業が健全な成長を続けていくうえで、「今どのような変化が起きているのか」「これからの企業の存在意義とは」「人・組織はどうあるべきか」などの考察を踏まえ、5年後、10年後を見据えて何を革新すべきかを議論する。

### 【議長】

佐藤 潤 株式会社昭和丸筒 代表取締役会長  
清水 博 株式会社日本政策投資銀行 常務執行役員 関西支店長

### 【セッション構成】

- ① 企業を取り巻く経営環境の変化とそのインパクトは？
- ② 激変する経営環境のなか、これからの企業の存在意義と経営戦略とは？
- ③ 「人」を活かし成長に繋げる経営のあり方とは？

### 【問題提起者】

大藪 恵美 一橋大学大学院 経営管理研究科教授  
鳥井 信宏 サントリーホールディングス株式会社 代表取締役副社長  
山本 将裕 ONE JAPAN 共同発起人・共同代表

## 第4分科会：関西の強みを活かしたベンチャー・エコシステムの形成

関西経済のさらなる発展のためには、ベンチャー・エコシステムの形成が不可欠である。大企業においても成長の加速に向けて、オープンイノベーションの推進、なかでもベンチャー企業との協業は欠かせない。今後、関西が創業環境に優れた地域となるためには、関西の強みを活かしつつ、大企業も参画するエコシステムを形成することが求められる。本分科会では、海外の視点やベンチャー企業からの意見もふまえ、エコシステム形成方策について議論する。

### 【議長】

諸 富 隆 一 阪急阪神不動産株式会社 代表取締役副社長  
澤 田 拓 子 塩野義製薬株式会社 取締役副社長

### 【セッション構成】

- ① 関西のエコシステムにおけるポテンシャル
- ② 将来を見据えた関西のエコシステム
- ③ 大企業とベンチャー企業の Win-Win の関係とは

### 【問題提起者】

丸 幸 弘 株式会社リバネス 代表取締役グループ CEO  
角 元 敬 治 株式会社三井住友銀行 取締役兼専務執行役員  
ジョシュア・フラー Rainmaking Innovation Japan 合同会社 日本代表  
稲 塚 徹 ダイキン工業株式会社 常務専任役員

### 【ゲストスピーカー（ベンチャー企業）】

栄藤 稔 株式会社コトバデザイン 社長、株式会社みらい翻訳 社長  
黒田 剛毅 ArchiTek 株式会社 取締役 CMO  
重見 彰則 夢見る株式会社 代表取締役  
塚本 壽 CONNEX SYSTEMS 株式会社 代表取締役  
中野 智哉 株式会社 i-plug 代表取締役  
吉川 正晃 Human Hub Japan 代表  
吉田 優子 株式会社アッテミー 代表取締役

## 第5分科会：スポーツ振興、時は今

政府は現在、スポーツの成長産業化に取り組んでいる。IoTによるデータ利活用や健康・医療との連携、スポーツ施設やスポーツ観光による地域活性化の取り組みなど、スポーツと経済の関わりはより密になっている。関西にとっては、「ワールドマスターズゲームズ 2021 関西」の成功を、「スポーツで輝く関西」の実現へとつなげる好機であり、産学官連携によるスポーツ新市場の創出や、スポーツを通じた地域や人材の活性化方策を考える。

### 【議長】

牧野 明次 岩谷産業株式会社 代表取締役会長兼 CEO  
野崎 治子 株式会社堀場製作所 理事

### 【セッション構成】

- ① スポーツ×ビジネス、チャンスはどこにあるか
- ② スポーツ×地域、活力をいかに創造するか
- ③ スポーツ×人材、個人の力をいかに引き出すか

### 【問題提起者】

熊谷 哲 公益財団法人笹川スポーツ財団 研究主幹  
宮本 功 一般社団法人セレッソ大阪スポーツクラブ 理事  
田中 穂徳 近畿大学 キャリアセンター次長 水上競技部副部長  
朝原 宣治 大阪ガス株式会社 近畿圏部 地域活力創造チーム マネジャー

## 第6分科会：明るい超高齢・人口減少社会のつくりかた～Under40とOver40による対話型分科会～

高齢化、人口減少、格差、教育、ひきこもり。票にも利益にもならないが故に放置され、日本の未来の足枷となるまでに重篤化した社会課題。早急な対処が必要だが、これ以上、財政支出は増やせない。しかし、「負担の分配」「痛みを耐える」だけでは社会は分断する。

解決の鍵は「イノベーション」と「ビジネス」にある。課題を解決し、利益もあげる。だから続く。未来のことを未来の担い手達と議論し、解決の糸口を見つける。

### 【議長】

黒田 章裕 コクヨ株式会社 代表取締役会長  
大林 剛郎 株式会社大林組 代表取締役会長

### 【セッション構成】

- ① 【ケース1】 これからの超高齢社会をどうつくるか？
- ② 【ケース2】 初等教育において「生きる力」を伸ばすには？
- ③ 【総論】 社会課題の発見と解決～いかにその力を高めるか～

### 【問題提起者】

前田 展弘 株式会社ニッセイ基礎研究所 生活研究部 ジェロントロジー推進室 主任研究員、  
東京大学高齢社会総合研究機構 客員研究員  
山口 照美 大阪市 生野区長  
鈴木 大輔 株式会社ARTLOGUE 代表取締役 CEO  
橋寺 由紀子 株式会社フェニクシー 代表取締役社長  
松波 晴人 大阪大学共創機構 特任教授、大阪ガス株式会社 行動観察研究所 所長

### 【ゲストスピーカー（Under40）】

宇宙 星太郎 株式会社うちゅう 共同創業者 チーフクリエイティブオフィサー  
織田 堯 株式会社関西 TSUTAYA T-KIDS シェアスクール 梅田 KANDAI Me RISE スクール長  
川谷 篤史 株式会社フェニクシー 第1期フェロー、  
東京海上ホールディングス株式会社 事業戦略部 企画グループ アシスタントマネージャー  
志村 駿介 株式会社Lean on Me 代表取締役  
濱野 裕希 株式会社トワール 代表取締役  
平塚 智博 株式会社Easpe 代表取締役  
松林 大輔 株式会社ストリートスマート 代表取締役  
松村 佳依 ハモン 代表  
森 俊介 ジョイズ株式会社 大阪拠点長 カスタマーサクセスマネージャー

## ◆交流会 [17:10～18:00]

**2月7日(金)**

◆分科会討議 [9:00~12:20 / 2月6日(木) から継続]

◆昼食 [12:25~13:25]

◆全体会議 [13:30~16:20]

(1) 関西財界セミナー賞 2020 贈呈式

(2) 特別講演 講師：宮田 亮平 文化庁長官

演題：文化の風

(3) 分科会議長報告

(4) 顧問団代表所感 立石 義雄 京都商工会議所 会頭

(5) 主催者声明・閉会挨拶 深野 弘行 (一社)関西経済同友会 代表幹事

◆懇親パーティ [16:30~17:20] (並行して、主催団体トップによる記者会見)

以上